

水俣病患者の 遺体発掘終る

熊大医学部の公衆衛生学教室

体研、衛生学教室が合同で二十二日から水俣市で水俣病患者の遺体を発掘していたが、二十三日午後終わった。三十四年九月死亡した出月浜元マツさん（当時五十八歳）のもので遺骨は完全な形で残っていた。同日は近くの寺に預け、その後熊大で分析する。